

取組事例の名称	ひまわりプロジェクト in 美田園			
概要	対象	被災者復興支援		
	種別	<input type="checkbox"/> 救援 <input type="checkbox"/> 機能回復 <input type="checkbox"/> 新・増設 <input type="checkbox"/> 復興 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()		
	規模	直径20mのひまわり畑×1ヶ所 2m×3mのハーブ畑×10ヶ所 直径10mのひまわり畑×1ヶ所 直径30(内径20m)mの緑地帯×1ヶ所 直径60mのひまわり畑×1ヶ所		
	実施会社	西松建設(株)		
	実施場所	宮城	名取	市・町・村
	発注者			

1. 工事等取組の目的及び概要と採用した技術名称

仙台空港アクセス鉄道美田園駅前にある「美田園花の広場」で「ひまわりプロジェクトin美田園」は実施されています。美田園花の広場は、当社所有地約2.5haを仮設住宅用地として名取市に無償貸与した隣接地に、地域コミュニティ育成を目的として、直径20mの花壇と2×3mの花壇を10ヶ所、当社が設置致しました。

2. 当該技術を採用した理由、当該技術に期待した成果

3. 11以降、皆の心に芽生えた「何かしなければ」という気持ち。東京で呼びかけがあったことをきっかけに、東日本環境支援部ひまわりプロジェクト東大支部が全面協力を申し出、さらに被災地名取市で仮設住宅用地を提供している当社が賛同し、家族や会社とは別の、第三のコミュニティともいえる人と人の絆の連鎖が「ひまわりプロジェクトin美田園」として動きだしました。

(写真、イラスト)



H24. 6. 9 「ひまわりプロジェクトin美田園」 苗植え



H24. 8. 10 美田園花の広場



H24. 8. 20 空港隣接スマイルひまわり

取組事例の名称	ひまわりプロジェクト in 美田園
<p>3. 工事等の実施に当たっての課題や留意した事項、苦労した事柄・教訓</p> <p>我々の気持ちが被災者の方に受け入れていただけるのかという点が、この企画を始めるにあたっての一番の疑問であり課題でした。その点については、被災者の代表者の方と率直に意見交換をさせていただきながら進めることで、被災者の方が望まれる形で実施できたと感じています。</p>	
<p>4. 実施後の成果に対する発注者や地元住民等の評価</p> <p>東京から運ばれた、育ての親の気持ちが込められたひまわりの苗を、受入側である仮設住宅の皆様をはじめとする近隣の皆様と一緒に「美田園花の広場」に植栽しました。当日は雨模様ではありましたが、200名の方がご参加くださいました。皆様からは外は雨模様だったが気持ちはひまわりのような晴れ模様であると喜んでいただきました。また、秋には収穫祭も実施し、ひまわりの種を皆で収穫しました。収穫後には参加者で「いも煮」を食べました。仮設住宅入居後、皆が一同に会する機会が取れなく、楽しい時間を過ごせたとお言葉をいただきました。</p> <p>また、今年は仙台空港隣接地にスマイルマークをかたどった直径60mのひまわり畑を被災者の皆様と作りました。「名取は元気だ！」ということを全世界に発信しています。象る</p>	
<p>5. 採用した技術に対する改善点、望まれる技術</p> <p>昨年、今年と「ひまわりプロジェクト in 美田園」を実施しております。仮設住宅が無くなるまではこの活動を継続して行きたいと考えています。この活動を皆様にご理解いただき、善意の和がさらに広がることを願っております。</p>	
<p>6. 今回の取組を通じ、将来の災害対応の為に準備すべきと感じた事項</p> <p>昨年ひまわりプロジェクトを実施したことで善意の輪が広がりました。全国から草花等提供申し出が届きました。年間を通じて、ひまわりを中心に色とりどりの草花の植え付けを行い、節目でイベント等を実施し、草花を育てながら地域の皆さまとの絆も育てて参りたいと考えております。</p>	
NETIS登録	